

## 成果指標設定調書

## 【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和2 年度

市町村名	戸田市			
提案事業名	オリンピック・パラリンピックを契機とした「ボートのまち戸田」推進事業			
事業期間	令和2 年度 ～ 令和2 年度			
事業の必要性、目的	東京オリンピック・パラリンピックに当たり、地域資源である戸田ボートコースやボート競技を活用した事業等を実施する（時期未定）ことで、オリンピック・パラリンピックへの気運を高めるとともに、「ボートのまち」としての認識を高め、シビックプライドを向上させるために、モニュメントを製作する。			
成果指標	（成果を検証する指標） モニュメントの製作			
	（成果検証の具体的な方法） 東京オリンピック・パラリンピックへの気運を高めるとともに、「ボートのまち」としての認識を高め、シビックプライドを向上させるために、モニュメントを製作する。			
	（上記の指標を設定した理由） 令和元年度において、事業の検討を行い、令和2年度に事業の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、東京オリンピック・パラリンピックが延期になったため、モニュメントの製作を指標として設定した。なお、令和3年度においては、モニュメントを活用した事業として、聖火リレーに関するイベントの実施などを予定している。			
	（成果の目標値）			
	現状値 （R2年4月現在）	0基（製作前）	目標値 （R3年3月時点）	1基（製作完了）
	（施設建設等の場合）			
年間利用者数（目標）（人）		稼働率（目標）（%）		
住民への公表方法及び特記事項	令和3年度に公表を行うため、市民に向けた広報、ホームページ、SNSを活用した周知等を実施する予定			

## 【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① 東京オリンピック・パラリンピック気運醸成事業	ハードソフト間接補 モニュメントの披露（時期未定）を行うことで、東京オリンピック・パラリンピックへのさらなる気運醸成を図ることに向け、令和2年度に製作を行う。	5,478
②	ハードソフト間接補	
③	ハードソフト間接補	
④	ハードソフト間接補	
合計		5,478

## 【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	モニュメントの製作段階において、滞りなく確認するとともに、実際に完成したモニュメントについても確認を行う。
成果指標の達成見込み	実際にモニュメントが完成した段階で、指標の達成となる。なお、令和2年度に製作したモニュメントを活用し、令和3年度は、聖火リレーに関するイベントの実施などを予定している。